

憲法大好き

つないで つないで 東京から平和を

お花見平和のつどい・2008

2008年4月5日(土) 11:00~15:00

夢の島公園 第五福竜丸展示館・展示館前広場

雨のときは、第五福竜丸展示館内で

入場無料

◇今年の特別報告

「エンジンのいま、福竜丸保存のよびかけ40年」

第五福竜丸の保存がよびかけられてから今年で40年。

市民の力で守られた

平和のシンボルのことを聞きましょう

「原爆症の認定問題ってなに?」

平均年齢75歳になる被爆者のみなさん。

核兵器の被害を、わが身をもって明らかにさせ、

国に原爆症と認めさせることが、

核兵器被害を繰り返させないこと。

そう願う被爆者のみなさんの運動を知りましょう。

◇「ワイワイコーナー」で思いっきりオシャベリを

エンジンの周辺に10人程度のコーナーをつくります。

平和や核兵器のことで、日ごろ考えてることを、

思いっきりオシャベリしてみませんか。

恒例「お花見・平和」の出し物

青年のピース・ミュージック 「折り鶴コーナー」

「おしゃもじメッセージコーナー」

お馴染「平和かりんとう」、被爆者支援グッズ
の販売、おにぎり、飲み物の販売もあります。

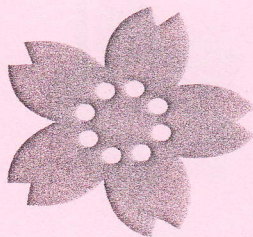
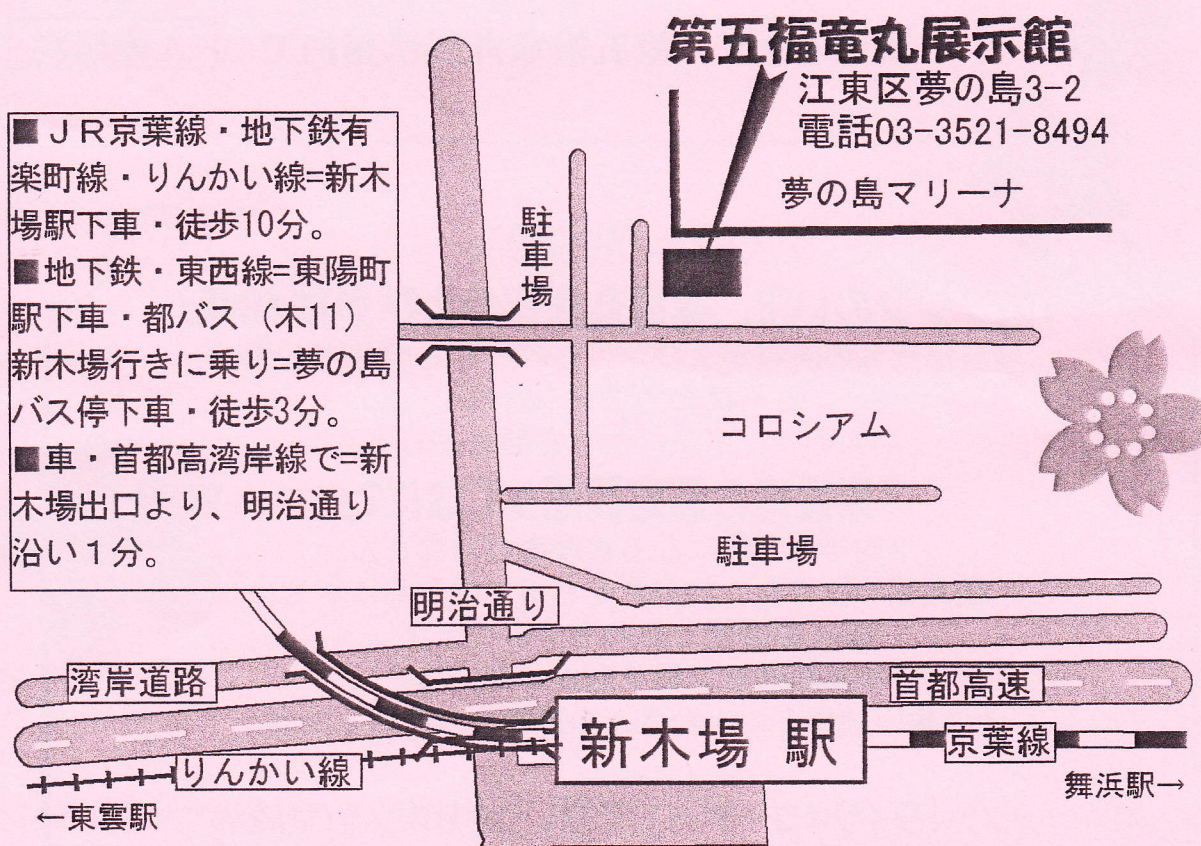
第五福竜丸のエンジンが、船体の展示館前に展示されたのは2000年1月。

このときの都民運動の事務局団体のひとつとだった東京地婦連が、エンジンのとなりに「八重紅大島桜」の苗木を植樹しました。翌年から、「21世紀を迎えたことを記念して、みんな、年に1回、平和のお花見をしよう」と、8つの東京の市民団体と平和団体が協力し合って、毎年4月の最初の土曜日に「お花見平和のつどい」を続けてきました。

今年は、第五福竜丸の保存がよびかけられて40年、被爆者のみなさんが核兵器被害の実態を知らせたいと「原爆症認定集団訴訟」を起こしてから5年になります。

そこで、今年の「お花見平和のつどい」では、第五福竜丸保存の運動と政府、国会を大きく動かしている被爆者のみなさん運動について学び合いたいと企画しました。

ぜひ、いままで声をかけていなかった、お友だち、ご家族、あなたの大切に人たちに、「一緒に行ってみない!」と、よびかけてくださいませんか。



主催 第五福竜丸から平和を発信する連絡会

東京都地域婦人団体連盟 主婦連合会
東京都生活協同組合連合会 東京都地域消費者団体連絡会
日本青年団協議会 第五福竜丸平和協会
東京都原爆被害者団体協議会 (東友会) 原水爆禁止東京協議会

連絡先／東京地婦連 渋谷区渋谷1-17-7 全国婦人会館内
電話03-3407-2370 FAX03-3400-5131
E-mail: t-chifrn@ceres.ocn.ne.jp